

西区自治協議会第1部会 会議概要

平成27年度 第6回会議	
開催日時	平成27年10月8日(木) 午後1時30分～4時
会 場	西区役所健康センター棟1階105会議室
出席者	委 員 笠原部会長 大谷勇副部会長 寺瀬委員 長谷川委員 下川委員 渡邊正友委員 尾崎委員 広瀬委員 三富委員 【スポット参加】岩脇委員 坂井委員 計11名 [欠席：日野委員 富岡委員]
	事 務 局 西区区民生活課長 西区農政商工課課長補佐 西区総務課長 西区地域課 3名 西区区民生活課 1名 西区建設課 1名 西区総務課 1名
主な議事	1 公開授業実施に係る役割分担等について ○資料を基に、事務局から当日のスケジュール及び役割分担について説明がありました。 ○当日の役割分担を決定し、別途チラシ作成担当を決め、次回部会までに案を作成することとしました。 ※チラシ完成予定は11月上旬。 五十嵐中学校区の自治会へは11/15より回覧をお願いする。 また、同時に自治協委員・コミ協へも配布。
	2 H28年度特色ある区づくり予算について ○9月本会で配布した資料2及び資料3に基づき、事務局から説明がありました。 ○審議の結果、示された区企画事業案について異議なしとしました。 ○委員から出されたその他の意見等は下記のとおりです。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><資料2 委員アイデアに対する担当課の考え方について> (アイデア)</p> <p>○整理番号10【防犯に係る地域の意識調査の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の情報交換ができていないので、防犯組合と警察や区役所等との意見交換を実施してほしい。 ・交通に関しては協会があるが、防犯に関して警察と学校との連絡会のようなものはあるのか。 ⇒連合協議会はあるが、連絡会のようなものはない。 </div>

(意見)

○整理番号5【私道除雪問題検討事業】

- ・お金はかからないので事業にしなくてもよいが、コミ協と協力して問題点を整理する必要はあると思う。

<資料3 平成28年度 特色ある区づくり事業 事務局案>

○整理番号5【西区安心安全推進事業】

- ・体験型交通安全教室や防災教育推進事業は、学校から希望して行うものなのか。

⇒体験型交通安全教室は希望校のみで実施する。防災教育推進事業は、防災教育メニューの中で学校が希望するものがあつた場合、提供している。

○整理番号12【いきいき保安林づくり】

- ・松くいで伐倒した松は、その後はどのように処理しているのか。

⇒伐倒した木はそのままにし、自然に返す。木についている松くい虫は、燻蒸により駆除するのでそのままにしても問題はない。

伐倒後の植樹は、県が年次計画で進めている。

3 次回(第7回)の開催日程について

- 協議の結果、次回は次のとおり決定しました。

日時：平成27年11月10日(火)午後1時30分～

場所：西区役所3階303会議室

議題：H28自治協議会提案事業について ほか

4 その他

- 西川の環境保全事業に関連して、西区における西川の管理の分担がどうなっているか把握したいとの意見があり、事務局で用意のうえ、次回以降の部会で示す旨、回答がありました。

西区自治協議会第2部会 会議概要

平成27年度 第6回会議		
開催日時	平成27年10月7日（水）午後3時00分～午後5時30分	
会場	西区役所健康センター棟1階105会議室	
出席者	委員	郷部会長、大谷一男副部会長、 高島委員、村井委員、渡辺美弥子委員、宗村委員、 丹羽委員、廣澤委員、鍋谷委員、高木委員、木村委員 【スポット参加】岩脇委員、坂井委員 <div style="text-align: right;">計13名</div> [欠席：城丸委員]
	事務局	西区地域課長 西区健康福祉課長 坂井輪地区公民館長 西区総務課長補佐 西区教育支援センター所長 坂井輪図書館長 西区地域課 2名
	説明者	教育総務課企画室 橋谷田副参事、奥村係長
主な議事	<p>1 平成28年度特色ある区づくり事業について</p> <p>○9月本会で配布した「特色ある区づくり事業関係資料（資料2及び資料3）」に基づき、事務局から説明がありました。</p> <p>○区役所企画事業の事務局案について、事業ごとに質疑応答と意見聴取を行い、審議の結果、部会として異議ない旨、意見集約を行いました。</p> <p>▷委員から出されたその他意見等は下記のとおり。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><資料2 委員アイデアに対する担当課の考え方について></p> <p>《アイデア》</p> <p>○整理番号6【地域包括ケアシステム構築のための必要在宅ケア実態調査事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要介護・要支援者数の小学校区単位での公表について、地域で見守りを進めていく際には名簿等の活用が必要となる。公表のあり方についてよく検討して欲しい。 ・要介護・要支援者数に応じて必要な施設整備やサービス提供も考えていく必要があり、将来的には自治会単位での集計が必要ではないか。 <p><資料3 平成28年度特色ある区づくり事業事務局案について></p> <p>○整理番号1【西区子育てサポート事業】</p> </div>	

- ・「新・すこやか未来アクションプラン」をみても多くの家庭が子育てに不安を有しており、不安解消に向けて大いに実施していただきたい。
- 整理番号2【西区DE健康応援事業】
 - ・健康づくりにおける各種講座について、実技指導の充実と専門性を高めたメニューも検討してはどうか。
 - ・区づくり事業に関わらず、公民館事業などは、コミュニティハウスやセンターなどでのサテライト的な実施も検討して欲しい。
- 整理番号3【あんしん・ふれあい・ささえあい事業】
 - ・孤立ゼロ作戦訪問事業について、可能な限り、実情のわかる民生委員と帯同して調査を実施するのが良いのではないか。
- 整理番号8【西区こども1日区長事業】
 - ・区役所の業務を知ってもらうことに主眼をおけば、「区役所探検隊」といった視点やネーミングも検討してはどうか。
- 整理番号15【西区地域デザイン講座（ジュニア版）】
 - ・他市町村との連携・交流を通じて西区の未来をデザインするといった視点もあるのではないか。
 - ・西区は都市と農村が融合するまちであり、まずは次代を担う子ども達において、区内の都市部と農村部の交流を図る現在の方式も意義深いのではないか。

2 学校統廃合に係る適正配置基本方針と現状について

- 教育総務課より、「新潟市立小中学校の適正配置基本方針」、「西区の小中学校の適正配置の状況」、「豊照小学校・湊小学校・栄小学校・入舟小学校の4小学校統合に係る経緯について」資料に基づき説明がありました。
 - 少子化により将来的には各地域で生じ得る問題であるとの認識を共有し、現状について見識と理解を深めました。
 - ▷委員から出された主な質問等は下記のとおり。
 - 統廃合のほかに、方策として校区の再編は考えられるのか。
 - 現状の区域を増減することなので現実的に難しいものではあるが、1つの方策としてその都度検討は行う。
 - 学校の立地自体について再検討は行えるものか。農村部では市街化調整区域の土地に余裕があり、これを活用できないか。
 - 今後の財政負担を考えると新たに学校を整備することは困難である。現在は、校舎や施設もできるだけ長寿命化を図っていく方向で取り組んでいる。また、市街化調整区域での学校建設は、都市計画法改正により条件が厳しくなっている。
- なお、市街化調整区域の農村集落などの維持・活性化を図るため、住宅の開発や建築の要件を緩和する市条例が制定されている。

	<ul style="list-style-type: none"> ○赤塚地区ではみずき野地域の人口が増え統廃合検討の必要が生じている。検討の場づくりの働きかけを行政からも支援して欲しい。 ○少人数学級パイロット事業について、県の支援が無くなった際は継続されるのか。 <p>→県から市へ教職員の給与権・負担が権限移譲される。その際の検討事項となるが、市としてもなるべく継続されるよう努めていく。</p>
	<p>3 第2回教育ミーティングのテーマ決定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○9月までに実施された第1回目となる各区の教育ミーティングの状況について、資料に基づき事務局から説明がありました。 ○第1回実施を受けて、11月に開催する第2回については、部会を主体に開催することから、第1回のテーマと継続性を持ち、「パートナーシップ事業」や「ふれあいスクール」について、より具体的な議論を深められるよう企画することとしました。 ○具体的なテーマ名については、部会長と副部会長で相談の上、決定することとしました。 ○次回会議において、事務局にて区内各校の地域教育コーディネーターの取組みの状況を把握するため、パートナーシップ事業等の一覧を作成し、資料とすることとしました。 <p>▷委員から出された主な意見等は下記のとおり。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域側からすると、学校は何をどこまでできるのか、地域に何をしたいのかを知る必要があるのではないか。 </div>
	<p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自治協提案事業「スポーツ鬼ごっこ講習会」について、資料のとおり、期日と会場を決定し企画書案を作成することといたしました。 ・期 日：平成28年3月5日（土）13時より ・会 場：黒崎南小学校 体育館 ○次回会議において、自治協提案事業の検討の基礎資料とするため、9月に行った「高齢化をテーマにした講演会」のアンケート集計を事務局にてまとめることとしました。
	<p>5 次回（第7回）の開催日程について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○協議の結果、次回を次のとおり決定しました。 日 時：平成27年11月6日（金）午後3時00分～ 場 所：西区役所3階303会議室 議 題：H28年度自治協提案事業について ほか

西区自治協議会第3部会 会議概要

平成27年度 第6回会議					
開催日時	平成27年10月9日（金）午後1時30分～午後4時10時				
会場	西区役所健康センター棟1階105会議室				
出席者	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">委員</td> <td>塩川部会長 浅妻副部会長 沢田委員 岩脇委員 永吉委員 小林満男委員 坂井委員 佐野委員 青木委員 計10名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事務局</td> <td>[欠席：松井委員 中原委員]</td> </tr> </table>	委員	塩川部会長 浅妻副部会長 沢田委員 岩脇委員 永吉委員 小林満男委員 坂井委員 佐野委員 青木委員 計10名	事務局	[欠席：松井委員 中原委員]
	委員	塩川部会長 浅妻副部会長 沢田委員 岩脇委員 永吉委員 小林満男委員 坂井委員 佐野委員 青木委員 計10名			
事務局	[欠席：松井委員 中原委員]				
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">事務局</td> <td>西区農政商工課長 西区建設課長 西区地域課長 西区総務課長補佐 西区地域課 2名</td> </tr> </table>	事務局	西区農政商工課長 西区建設課長 西区地域課長 西区総務課長補佐 西区地域課 2名		
事務局	西区農政商工課長 西区建設課長 西区地域課長 西区総務課長補佐 西区地域課 2名				
主な議事	<p>1 平成28年度特色ある区づくり事業について</p> <p>○9月本会で配布した「特色ある区づくり事業関係資料（資料2及び資料3）」に基づき、事務局から説明がありました。</p> <p>○区役所企画事業の事務局案について、事業ごとに質疑応答と意見聴取を行い、審議の結果、「いもジェンヌの魅力の一層の周知・発信に向けて、基軸となるPRポイント及びコンセプトの明確化について検討されたい」旨、部会として意見をとりまとめました。</p> <p>▷委員から出されたその他意見等は下記のとおり。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><資料2 委員アイデアに対する担当課の考え方について></p> <p>《アイデア》</p> <p>○整理番号7【西区地域産業活性化事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商業などそれぞれ個別の会議とは別に、事業者団体を含めて西区の産業全体を議論する検討会の設置が必要ではないか。 <p><資料3 平成28年度特色ある区づくり事業事務局案について></p> <p>○整理番号5【農商工連携推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いもジェンヌを更に周知するため、商品開発にあたり、例えば、いもジェンヌの使用比率などの基準を定め、その要件を満たしたものを積極的にPRするなど、企業間で連携した取組を推進できないか。 ・いもジェンヌの魅力の一層の周知・発信に向けて、ペーストによる味覚だけでなく、食感や形状も伝わるよう、基軸となるPRポイントやコンセプトの明確化を検討してはどうか。 ・例えば、菓子製造だけでなく、B級グルメのように、飲食店参加により考案メニューを競う「いもジェンヌグランプリ」といった仕掛けも考えられるのではないか。 </div>				

- ・茶豆夏の陣については、品種や収穫時期を踏まえると、開催時期をもう少し7月下旬より遅くした方が良いのではないかと引き続き、商店街の活気に繋がるよう開催を。

- 整理番号13【歩いて見つける！「北国街道」おもてなし事業】
- ・今年度番外編として取り組む「砂丘歩き」も大いに活用を。

2 西区の特産物・観光地カレンダーについて

- 西区ふれあいカレンダーについて、ワーキングチームリーダーの永吉委員より校了の報告がありました。
 - 効果的なPRに向けて、プロジェクトチーム2で企画する西区アートフェスティバルでの配布を皮切りとし、以後、行政施設や学校などの配布場所及び設置部数について決定しました。
 - アンケートについて、当日において回収が見込める西区アートフェスティバル配布用と、その後の一般配布用のアンケート設問について検討を行いました。アートフェスティバル配布用については、設問内容を一般配布用と一致させ、設問数を絞り込んだ上で、プロジェクトチーム2へ掲載協力依頼を行うこととしました。
 - 一般配布用アンケートの回収方法について検討を行い、一定の回収が得られるよう、行政施設におけるカレンダー配布の際に、アンケートとともに回収箱を設置して回答を募る方式としました。
- ▷委員から出された主な意見等は下記のとおり。

- ・年代などの属性について、回答に抵抗感のある方もいる。可能な限りお願いするといった文言を加えた方が良い。
- ・集計分析できるよう、アートフェスティバル配布用と一般配布用ともに設問の表記は一致させた方が良い。

3 西区拠点商業活性化推進事業計画について

- 西区農政商工課長より、「西区拠点商業活性化推進事業計画」について説明がありました。
 - 西区の商店街の現状や、商業活性化について見識と理解を深めました。
- ▷委員から出された主な質問等は下記のとおり。

- ・内野地域と黒埼地域を拠点商業地域としているが、時代の情勢に合わせた定義又は名称の見直しが必要ではないか。
- ・市全体で戦略的に振興策を検討する産業振興会議のようなものを設置する必要があるのではないかと。

4 次回（第7回）の開催日程について

○協議の結果、次回を次のとおり決定しました。

日 時：平成27年11月11日（水）午後3時～

場 所：西区役所3階303会議室

議 題：自治協提案予算について ほか

西区自治協議会プロジェクトチーム1 会議概要

平成27年度 第6回会議					
開催日時	平成27年10月5日(月) 午後3時～4時55分				
会 場	西区役所健康センター棟1階105会議室				
出席者	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">委 員</td> <td>大谷一男部会長 尾崎副部会長 渡辺美弥子委員 宗村委員 城丸委員 鍋谷委員 三富委員 計7名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>[欠席：小林満男委員 広瀬委員]</td> </tr> </table>	委 員	大谷一男部会長 尾崎副部会長 渡辺美弥子委員 宗村委員 城丸委員 鍋谷委員 三富委員 計7名		[欠席：小林満男委員 広瀬委員]
	委 員	大谷一男部会長 尾崎副部会長 渡辺美弥子委員 宗村委員 城丸委員 鍋谷委員 三富委員 計7名			
		[欠席：小林満男委員 広瀬委員]			
事務局	西区地域課 2名				
委託業者	株式会社 ウィザップ 1名				
主な議事	<p>1 第15号の振り返り</p> <p>○10/1 発行の広報紙第15号の振り返りを行いました。</p> <p>○委員から出た主な意見は下記のとおりです。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に文字が小さく、高齢者の方が読みにくいのではないか。 ・文章量との関係から、文字を大きくすると逆に読みづらくなるものもある。 ・「広報紙を読む気にならない」「読まないのに作成するのは税金の無駄」という意見が区民から寄せられた。読ませるための工夫を模索してはどうか。 ・他都市の広報紙やコミ協の広報紙などを見比べて、魅力的な広報紙にするための検討をしたほうがよい。 ・若い世代は、インターネットを通して情報を得る機会が多い。紙媒体以外の手法を検討するうえでも、広報紙を掲載しているページのアクセス数と検索数を把握する必要があると思う。 </div> <p>○次回以降、他都市の広報紙やホームページのアクセス数を参考に紙面構成などについて検討していくこととしました。</p>				
	<p>2 第16号の企画</p> <p>○1/1 発行の広報紙第16号の掲載内容について検討しました。</p> <p>現時点での掲載内容は下記のとおりです。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><1面> 担当：渡辺委員、宗村委員、広瀬委員</p> <p>【新年の挨拶・抱負など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新任委員のうち、正副会長及び部会長を務めていない方から、新年の抱負を書いていただく。 </div>				

< 2・3面 > 担当：大谷部会長、鍋谷委員、三富委員

【第3部会発行のカレンダーについて】

- ・発行の経緯や作成過程の紹介などを掲載する。

< 4面 > 担当：尾崎副部会長、小林委員、城丸委員

【うちのコミ協】

- ・大野校区ふれあい協議会に依頼する。

【とっておきの私の一枚 または スポーツ鬼ごっこ体験会お知らせ】

- ・体験会の準備状況を確認しながらどちらを掲載するか決定する。

【クロスワードパズル】

- ・昨年同様、掲載する。
- ・応募の際にパズルの回答と併せて、自治協に関するアンケートも行う。

※アンケートは簡単なものとする。(例：自治協について知っているか、活動へのご意見等)

3 H28年度特色ある区づくり事業に係る委員アイデアについて

- 9月本会で配布した資料2を基に、事務局から説明がありました。

4 次回（第7回）の開催日程について

- 協議の結果、次回を次のとおり決定しました。

日時：平成27年11月13日（金）午後3時45分～

場所：西区役所3階303会議室

議題：第16号の作成状況確認

5 その他

なし

西区自治協議会プロジェクトチーム2 会議概要

平成27年度 第8回会議		
開催日時	平成27年10月21日（水）午後3時～午後5時	
会 場	黒崎市民会館2階講座室3	
出席者	委 員	永吉部会長 渡邊正友副部会長 浅妻委員 松井委員 富岡委員 佐野委員 高木委員 計7名
	事務局	坂井輪地区公民館館長 西区地域課 2名 (委託業者 1名)
主な議事	<p>1 アートフェスティバルの運営マニュアルについて</p> <p>2 役割分担について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事務局及び委託業者から当日の運営及び進行について、マニュアルに基づいて説明がありました。 ○当日の案内看板及び舞台看板のデザインを決定しました。 ○事務局から当日スタッフの役割について説明があり、委員それぞれの分担を決定し、従事内容を確認しました。 ○事務局より、当日はホワイエの一角で、西区区民生活課と連携して「ポイ捨て防止啓発ポスター展」を行うことを報告しました。 ○当日スタッフは、運営マニュアルを携行し、来場者の問い合わせ等に対して基本的なことは答えられるよう準備し、詳細な内容については、それぞれ受付係や出演団体案内係など担当に引き継ぐこととしました。 ○委員から出された主な意見等は下記のとおりです。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・開演後は、プログラムに応じてホールの出入りが生じるので、場内整理担当と受付担当との連携が重要である。 </div>	
	<p>3 アンケートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○当日会場にて配付予定のアートフェスティバルアンケート案について事務局から説明がありました。 ○当日は、受付にて来場者に対して第3部会で作成された「西区ふれあいカレンダー」の配付を行い、カレンダーについてのアンケートも来場者アンケートに併せて行うこととしました。 ○委員から出された主な意見等は下記のとおりです。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ホール退出時にもアンケートを記入しやすいよう、アンケート記載台があった方が良い。 ・自由記載欄の設問において、評価の理由を聞くような文言を加えたらどうか。 </div>	

4 その他

▷ H28 年度特色ある区づくり事業に係る委員アイデアについて

○9月本会で配布した資料2を基に、全部会に共通する事項について事務局から説明がありました。

▷ アートフェスティバル会場の現地確認

○ホールや舞台裏に移動し、運営マニュアルを基に当日のシミュレーションを行いました。